

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年6月1日

会社名 **東レインターナショナル株式会社**

上場区分 非上場

URL <https://www.toray-intl.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）片岡 智彦

問合せ先責任者 （役職名）経営企画管理部長 （氏名）高山 裕幸

TEL 03-3245-5814

（百万円未満四捨五入）

1. 2023年3月期の業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）経営成績

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	641,606	12.5	12,566	3.9	19,357	29.3	14,472	31.4
2022年3月期	570,122	14.2	12,098	12.4	14,975	14.7	11,010	18.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	452,182.45	—
2022年3月期	344,024.05	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期	203,853	100,735	49.4
2022年3月期	199,502	91,969	46.1

（参考）自己資本 2023年3月期 100,735百万円 2022年3月期 91,969百万円

2. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	649,000	1.2	12,500	△0.5	19,500	0.7	15,600	7.8	487,423.84

※ 注記事項

発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

2023年3月期	32,005株	2022年3月期	32,005株
2023年3月期	—	2022年3月期	—
2023年3月期	32,005株	2022年3月期	32,005株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

【当期の経営成績】

当期の世界経済は、ウクライナ情勢に伴う資源価格の高止まりや中国のゼロコロナ政策によるロックダウン、及び欧米を中心としたインフレの進行と利上げの影響により、成長が鈍化しました。国内経済については、コロナ禍からの回復が続いていますが、資源高の進行が、円急落と相まって同回復に対して下押し圧力となりました。今後も停滞感の強い状況が継続すると見られ、世界経済の減速の影響から経済正常化への過程は緩やかとなる見通しです。また、ウクライナ情勢の長期化のほか、金融市場の混乱も懸念材料として挙げられます。

このような事業環境の中で、当社は2020年度から、グループ商事機能の基盤強化と拡張を土台に、自販力の強化と新事業の創出を目指し、2022年度までの3カ年を期間とする中期経営課題“プロジェクトAP-G 2022”に取り組んできました。

中経最終年度となる当期の売上高は前期比12.5%増の641,606百万円、営業利益は同3.9%増の12,566百万円、経常利益は同29.3%増の19,357百万円、当期純利益は同31.4%増の14,472百万円となりました。

事業分野毎の状況は以下のとおりです。

[衣料素材]

衣料用ファイバーの販売は堅調に推移しました。テキスタイルは、衣料用途、自動車用途ともに好調でした。インテリア分野は苦戦しましたが、衣料素材事業全体では、売上高は前期比25.5%増の80,560百万円となりました。

[繊維資材・物資]

産業資材は、自動車用途が堅調に推移しました。皮革関連も堅調でした。この結果、繊維資材・物資事業全体では、売上高は前期比11.6%増の58,693百万円となりました。

[アパレル]

大手SPA向け受注は堅調に推移し、総じて増収傾向で推移したほか、スポーツ・アウトドア分野向けも堅調に推移しました。この結果、アパレル事業全体では、売上高は前期比16.3%増の161,420百万円となりました。

[樹脂・ケミカル]

樹脂事業は、グループ向け輸出入取引が下期にかけて荷動きが悪化しました。ケミカル事業は、化学品市況が高値圏で推移したほか、炭素繊維原料、農薬原料などが堅調に推移しました。この結果、樹脂・ケミカル事業全体では、売上高は前期比11.9%増の162,481百万円となりました。

[フィルム]

タブレットPC、スマートフォン関連の電子部品、光学用途の需要減が影響したほか、グループ向け輸出入取引も低調でした。この結果、フィルム事業の売上高は前期比6.9%減の41,335百万円となりました。

[複合材料・機材]

複合材料事業は、航空用途の需要は低調も回復傾向にあるほか、スポーツ用途、産業用途を中心に堅調に推移しました。機器販売は、グループ向け設備機器が低調に推移しましたが、複合材料・機材事業全体では、売上高は前期比19.2%増の78,616百万円となりました。

[電子情報材料]

電子情報材料事業は、車載向けなどパワー半導体用途は堅調に推移しましたが、スマートフォン、テレビ需要低迷による有機EL用エレクトロコーティング剤の販売が低調でした。この結果、電子情報材料事業全体では、売上高は前期比11.7%減の34,575百万円となりました。

[水処理・環境]

エアフィルターの販売は低調も、水処理膜の販売が好調に推移しました。この結果、水処理・環境事業全体では、売上高は前期比21.6%増の23,346百万円となりました。

以 上

【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,662	3,434
受取手形及び売掛金	145,223	147,344
商品	27,363	28,581
その他	15,031	14,435
貸倒引当金	△1,167	△1,175
流動資産合計	189,113	192,619
固定資産		
有形固定資産	258	348
無形固定資産	655	462
投資その他の資産		
投資有価証券	4,735	6,699
その他	5,973	4,953
貸倒引当金	△1,231	△1,228
投資その他の資産合計	9,477	10,425
固定資産合計	10,390	11,234
資産合計	199,502	203,853

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	81,407	79,971
短期借入金	5,662	4,116
未払法人税等	541	1,431
引当金	908	757
その他	18,197	16,160
流動負債合計	106,716	102,435
固定負債		
退職給付引当金	339	326
その他の引当金	81	66
その他	398	291
固定負債合計	818	683
負債合計	107,533	103,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,040	2,040
資本剰余金	863	863
利益剰余金	88,364	95,292
株主資本合計	91,267	98,195
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,274	2,591
繰延ヘッジ損益	△572	△50
評価・換算差額等合計	702	2,540
純資産合計	91,969	100,735
負債純資産合計	199,502	203,853

【損益計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	570,122	641,606
売上原価	545,685	614,886
売上総利益	24,437	26,720
販売費及び一般管理費	12,339	14,154
営業利益	12,098	12,566
営業外収益		
受取利息	57	738
受取配当金	2,875	5,883
為替差益	—	238
雑収入	18	13
営業外収益合計	2,950	6,872
営業外費用		
支払利息	56	75
為替差損	10	—
雑損失	7	6
営業外費用合計	74	82
経常利益	14,975	19,357
特別利益		
その他特別利益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産処分損	5	395
投資有価証券売却損	2	—
投資等評価損	16	17
特別損失合計	23	412
税引前当期純利益	14,952	18,948
法人税、住民税及び事業税	3,878	4,352
法人税等調整額	64	124
当期純利益	11,010	14,472

【商品別売上高比率】

部門	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
衣料素材部門	64,196	11.3	80,560	12.6	16,365	25.5
繊維資材・物資部門	52,614	9.2	58,693	9.1	6,079	11.6
アパレル部門	138,821	24.3	161,420	25.2	22,599	16.3
樹脂・ケミカル部門	145,152	25.5	162,481	25.3	17,329	11.9
フィルム部門	44,378	7.8	41,335	6.4	△3,043	△6.9
複合材料・機材部門	65,976	11.6	78,616	12.3	12,640	19.2
電子情報材料部門	39,161	6.9	34,575	5.4	△4,587	△11.7
水処理・環境部門	19,194	3.4	23,346	3.6	4,152	21.6
合計（その他事業を含む）	570,122	100.0	641,606	100.0	71,484	12.5

【形態別売上高比率】

形態	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
輸出	190,129	33.3	215,899	33.6	25,771	13.6
三国間	187,587	32.9	220,146	34.3	32,560	17.4
輸入	111,221	19.5	125,407	19.5	14,186	12.8
国内	81,186	14.2	80,154	12.5	△1,032	△1.3
合計	570,122	100.0	641,606	100.0	71,484	12.5